

<保護者記入用>

登園届

せとやこども園 園長 様

組 園児氏名

病名 「 _____ 」

令和 年 月 日 医療機関 _____ において
上記病名を診断されました。

その後、症状が回復し集団生活に支障がない状態と判断されるので登園いたします。

令和 年 月 日

保護者名

印またはサイン

こども園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にします。医師から下表の感染症と診断された場合は、感染症の流行を防ぎすべての子どもが安全・快適に生活できるよう「登園届」の提出をお願いします。

登園は、医師の診断・治療・指示の下、下の表の「登園のめやす」を参考に、子どもの健康状態が回復し、集団での生活が可能な状態になってからの登園であるようご配慮ください。

なお、医師による登園許可が必要な感染症の場合は、上記「登園届」ではなく、別紙「登園許可書」をお使いください。

<対象となる感染症>

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	症状がある期間（発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い）	発症日の翌日から 5 日間を経過し、かつ解熱後 3 日を経過するまで
新型コロナ	発症日を 0 日目として 3 日目まで	発症日の翌日から 5 日間を経過し、かつ症状軽快後 1 日を経過するまで
溶連菌感染症	抗菌薬内服後 2 4 時間経過するまで	抗菌薬内服後 2 4 ～ 4 8 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	症状発現から 4 ～ 6 週間	症状が改善し、全身状態がよくなるまで
手足口病	唾液は 1 週間未満、糞便からは数週間ウイルスが排泄される	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	風邪症状の時から発疹が出現するまで	全身状態がよいこと
感染性胃腸炎 （ノロ・ロタ・アデノウイルス等）	症状がある間と症状消失後 1 週間（量は減少していくが、数週間はウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	唾液は 1 週間未満、糞便からは数週間ウイルスが排泄される	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RS ウィルス感染症	3 ～ 8 日（乳児では 3 ～ 4 週間）	呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと
帯状疱疹	水泡を形成している間	すべての発疹が痂皮化してから
突発性発疹		解熱し機嫌が良く、全身状態がよいこと